

サイト別活動報告

荒川ケミカル(タイランド)



副社長兼工場長：藤江 雅彦

■所在地：No.3 Soi G4 Hemaraj Eastern Industrial Estate(Maptaphut)
Pakornsongkrorach Road, T. Huaypong A. Muang Rayong 21150 Thailand
■設立：1995年7月 ■敷地面積：10,315m² ■従業員：13名

当社はバンコクの南東、ラヨーン県マプタプット地区ヘマラートイスタン工業団地内にあります。2000年工場創業以降、合成ゴム重合用乳化剤であるロジンソープを製造販売しています。

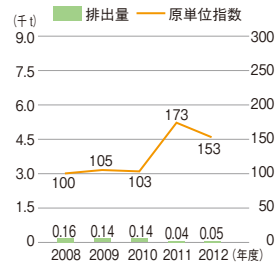
タイでは、近年の経済発展よりエネルギー需要が急増しており、石油、天然ガス、石炭、電力とも輸入に頼らざるを得なくなっています。最近では、発電燃料として利用しているミャンマー産天然ガスの供給が一時途絶しタイでの電力不足が懸念されました。当社では、休憩時間、不要時の消灯、不要電源OFF、冷房機の温度設定など、従業員全員が意識して消費エネルギー削減に取り組んでいます。

●環境パフォーマンス

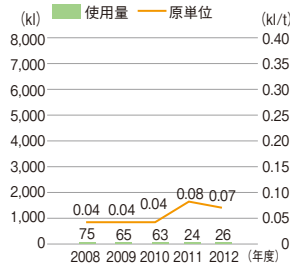
インプット		
エネルギー	電力(GWh)	0.1
	化石燃料(千kl)	0.0
	合計(千kl原油換算)	0.0
水資源	水道水(千m ³)	3.8
	工業用水(千m ³)	0.0
	地下水(千m ³)	0.0
アウトプット		
大気への環境負荷	CO ₂ (千t)	0.0
	COD(t)	0.0
	SS(t)	0.0
水域への環境負荷	排水(千m ³)	0.5
	社内発生量(t)	11.4
産業廃棄物	社外排出量(t)	11.4
	最終埋立量(t)	0.4
製品(千t)		0.4

●工場トレンド

■CO₂ 排出量



■エネルギー使用量



■安全への取り組み

当社では年間の設備メンテナンスに関するスケジュールを作成し、漏れの無いよう確実に設備点検、保守管理をおこなっています。5S活動における工場内の清掃、整理整頓の推進、また毎年、外部より講師を招いて、安全教育に関するレクチャーや防災訓練を実施しています。



防災訓練

台湾荒川化学工業



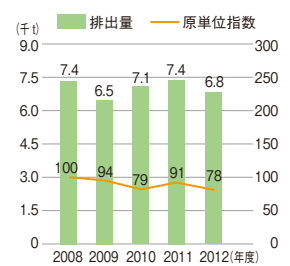
総経理：三井 元

■所在地：台湾基隆市六堵工業区工建南路4号
■設立：1967年5月 ■敷地面積：7,362m²
■従業員：56名、協力会社員7名

当社は台湾北部の港町である基隆市の西端に位置しており、製紙用薬品、合成ゴム重合用乳化剤ロンダス、粘着・接着剤用タッキファイヤーを製造販売しています。2012年で設立45年となり、大阪工場、富士工場、高圧化学工業に次ぐ歴史を持っています。当社では環境対応に注力しており、2012年度は廃棄物の減少目標(対前年比10%)に対して15%の実績を上げました。節電対策としては、2012年から実施しているLED電球への変更や、工場内水ポンプを集約化することでエネルギー原単位の低減にも努めています。今後も環境への意識を定着させるべく、「意識改革、組織強化、創造利潤」を合言葉に地域社会への貢献、顧客サービスの向上を目指します。

●工場トレンド

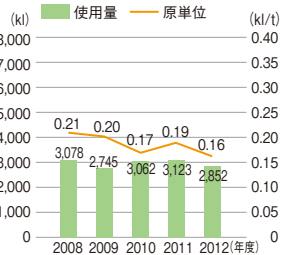
■CO₂ 排出量



●環境パフォーマンス

インプット		
エネルギー	電力(GWh)	3.6
	化石燃料(千kl)	1.9
	合計(千kl原油換算)	2.9
水資源	水道水(千m ³)	82.7
	工業用水(千m ³)	0.0
	地下水(千m ³)	0.0
アウトプット		
大気への環境負荷	CO ₂ (千t)	6.8
	COD(t)	5.2
	SS(t)	0.8
水域への環境負荷	排水(千m ³)	37.4
	社内発生量(t)	178.0
産業廃棄物	社外排出量(t)	178.0
	最終埋立量(t)	178.0
製品(千t)		17.5

■エネルギー使用量



■安全への取り組み

当社では、KYT(危険予知トレーニング)活動は一昨年から製造幹部と現場オペレーターでスタートし現在は一般作業から製造工程に展開しています。KYT活動を通して製造工程に潜んでいる危険を確認し、製造作業時の災害を未然に防ぎます。今後は協力会社員にも導入し全員参加で危険に対する認知を深め、ゼロ災を目指します。



KYT 活動